

ある出来事

今から17年も前のことですが、統合失調症を患っている人と知らず、次女の同級生の母親と親しくなり、彼女の妄想に巻き込まれてしまった経験があります。確信を持って語られるからでしょうか？その人の話には不思議な説得力がありました。

次女がその人の娘に親切だったため、とても感謝されましたが、やがてその母親の妄想はひどくなって行き、担任私も悪質なじめの仲間だと曲解され、教育委員会 ↓ (TRHのホームページ: <http://www.geocities.jp/recoveta/>)

と小学校を巻きこむ騒動に発展していききました。この経験から得た教訓は“単純に人の言う事を信じてはいけない”ということだけでなく、「人間関係の適切な距離の取り方が難しい。」ということです。ある程度親しくなりながらも、「巻き込まれない関係を維持する」とでも言えば、分かりやすいでしょうか？

向谷地生良氏の『べてるな人々4』には「当事者メール研究」として言及されているので、関心のある方は読んでみてくださいね。♡(O・J)

電話:070-5680-0916

メルアド: hillman@tea.ocn.ne.jp

ファックス:050-3737-7151

» NewsNews «

8月の講演会は、私以外にも歌を唄って下さる方が出てきました。岩手、花巻のご出身の南令子さんという方で、ボランティアで歌唱活動をされているようです。宮沢賢治『星めぐりの歌』も歌われます。楽しみです。周知活動が上手いかなかったので、参加人数は少なそうです。来年があるさ!

考えるということ

高校時代の恩師が話をする度に「考えなさい」ということを言われ続けた。「人間は考えることを辞めた時に墮落する」とまで言っていたと思う。もう一つの示されたテーマは「真理の探究」ということであった。医療や福祉に関する答えのないこの世界にいて、恩師の言葉が身に沁みる。簡単な例を取り上げれば、現在の日本の精神保健の現状という命題に対し、現状が良いとは全く思わないしそれぞれの分野で真実というものが見つかったのかともいえないと思う。それは、病理学でも看護学でも心理学でもそうであ ↓



Takamatsu
Recovery & Hope

TRH通信2015.7.8vol.11

発行責任者 : NPO高松Recovery & Hope 齋藤 工、発行日2015年9月13日

考えるということ

と思う。学問的な真実を探求するためには、考えるということが続けなければならない。これでいいとすれば、おそらく探究とは別のことが始まるのだろう。これは、おそらく学問の分野だけではなく、あらゆる活動についても当てはまることなのだろう。この会社の在り方は？この学校の現状は？この制度の考え方は？転じて、私自身の考え方は？これでいいのだろうか？と自問することを続けたいと思う。この方のこの支援はこれでいいのだろうか？幸せって何だろう？疑ってかかるのではなく、ゆっくりと現状を点検する作業は必要ではないかと思う。そのためにも、第三者の意見を大事にしながらかことを進めることもまた必要かと考える。

リカバリークルーズの秘話

今回の講演会のメインとして、淡路障害者生活支援センターの方に講演を依頼していました。その方はYさんと言って、昨年のリカバリーフォーラム2014の際に東京で出会いました。香川近辺でピア活動をしている方はいないか探していたところに、「私は淡路島です。協力しましょうか？」とおっしゃってくださいました。短い時間でしたが、NPOの目指しているところや地域に根差した活動をしたいのだという私の話にすぐに共感してくださり、連絡を取るようになりました。ところが、この7月になってからチラシを印刷に回そうかとしていた時に、Yさんが調子が悪くなったとの連絡が入り、困惑してしまいました。思わず生活支援センターの所長さんに代打の方をお願いしてしまいました。その結果、今回のAさんとFさん ↓

が来られることになったのです。

私と音楽

私は幼稚園を日本基督教団新潟教会聖心幼稚園というところに通っていた。とは言っても年頃になればビートルズやクィーン、KISS等の洋物にも影響を受け、夜はニッポン放送なるものをコソコソと小さな音で聞きながら、日本のポップスにも耳を傾けた。高校時代はミッション系の高校だったので、朝から晩まで合唱をしていた。他のクラスメイトは洗脳と愚痴をこぼす者もいたが、私は特に違和感はなかった。コーラスの素晴らしさは忘れられない。大学時代は、やはりサザンだったろうか？そして、聖歌隊やメサイヤ合唱団でも歌った。今年のリカバリークルーズは『ひまわりの約束』だが、来年はニグロを歌いたいと思っている。ブルース最高!

〈来月の予定〉

- ・8月8日(土)
13時30分～15時
設立記念講演
リカバリー
クルーズ2015
※どなたもおいでください
- ・8月29日(土)
15時～17時
定例会
場所はいずれも
栗林コミセンです。
(高松市栗林3丁目2-12)